

富山県薬都バーゼル友好交流訪問団の派遣（特定分野における交流／教育等）

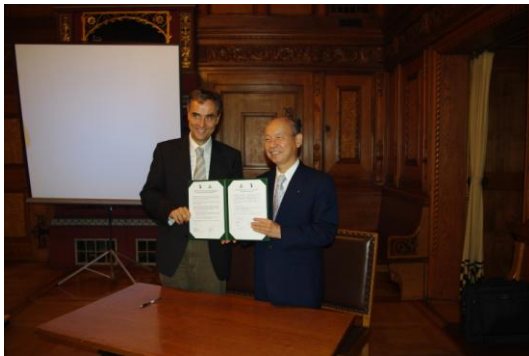
<http://www.pref.toyama.jp/sections/1015/ecm/back/2010feb/tokushu/index1.html>

交流団体名

日本側		相手側		
自治体名	交流団体名	国・地域名	自治体名	交流団体名
富山県	社団法人富山県薬業連合会	スイス	バーゼル・シュタット州、 バーゼル・ラント シャフト州	バーゼル地域の 製薬企業、大学等

交流の概要

富山県薬業界と「世界の薬都」と呼ばれるスイス・バーゼル地域との交流は、2006年から始まった。2009年10月には、医薬品分野における交流やビジネス面での一層の連携強化を支援し、富山県薬業の発展につなげるため、石井隆一富山県知事を団長とする「富山県薬都バーゼル友好交流訪問団」がバーゼル地域の二つの州政府を訪問し、両州政府と医薬品分野を中心に、学術、芸術・文化等を含めた交流促進に関する宣言・協定を締結した。



【バーゼル・シュタット州と交流宣言の締結】



【バーゼル・ラントシャフト州と交流協定の締結】

今後の展望・課題

富山県とバーゼル地域の州政府との交流宣言・協定の締結を踏まえ、2010年10月にバーゼル地域から研究者を招聘して「第1回富山・バーゼル医薬品研究開発シンポジウム」を富山県で開催したところである。2011年秋に、バーゼルで開催予定の第2回シンポジウムでは、「くすりの富山」をアピールするとともに、医薬品の委受託製造や共同研究開発等の推進を図っていきたい。

優れた特色

薬業の世界的な先進地であるバーゼルと連携することによって、富山県の伝統産業である薬業の発展をはかるという集約的・戦略的な取組が行われている。